

NEBUTA NO SATO

# ねぶたの里

青森自然公園

雄壮果敢、勇氣凛々

年ごとに制作されては称賛を博し、惜しまれながらもあくる年には姿が消え去る、ねぶた人形達の運命。ねぶた師により、精魂込めて創造されたねぶた人形は何十万という人々の心を打ち、躍動する魂のうずきがあります。ねぶた人形達の燃えるような情熱と勇姿をねぶたの里で心ゆくまでお楽しみ下さい

灯りが入った大型ねぶた。間近で観る迫力と感動のねぶた会館へどうぞ。

# 気、湧く里。



本番のねぶた祭りでは参加が難しい  
「曳き手」と「跳ね人」体験ができる!!

# ねぶた運行体験ショー

◆1回目/午前10時～ ◆2回目/午前11時～ ◆3回目/午後1時～ ◆4回目/午後3時～  
◆会場/ねぶた会館(12月21日～1月14日は休止)  
※参加者全員に認定証を進呈します。

大型ねぶたを曳いたり  
囃子方のねぶた囃子にあわせて  
ハネト体験をお楽しみください。

ひ  
曳き手と  
はねと  
跳ね人体験!



## 入館料

ねぶた会館のみ有料となります

	大人・高校生	中学生	小学生
個人	630円	420円	210円
団体 (15名以上)	530円	320円	160円

営業時間/午前9時～午後5時30分

但し、団体のお客様は営業時間にとらわれず随時お引き受けいたします

## 休館日

1月1日～1月中旬/8月13日/12月21日～31日は休業  
※冬季営業についてはお問い合わせください

## 園内ご案内図



## 主要地より車での所用時間

- 青森駅より30分 ○青森空より20分
- 東北自動車青森中央ICより5分 ○十和田湖より90分
- 奥入瀬溪流より60分

### お囃子の豆知識

昔、ねぶた囃子は1日から7日までそれぞれ違っていました。

- 1日目は感謝の気持ち。
- 2日目は神を迎える。
- 3日目は神が降下。
- 4、5日目はそれに飲び、乱舞。
- 6日目は見送り。
- 7日目は神が天にのぼり、悪疫、災難を流し、安らかな生活へ移るという意味がありました。

【太鼓】 闇を破き天地を揺さぶる太鼓の音。子供のたく小太鼓から数人でたたく大型太鼓まで太鼓の響きに祭りは絶頂に達します。

【笛】 七節からなるねぶたの音色は容易に会得できるものではありませんが、その修練の積み重ねからねぶた囃子をより美しく深みのあるものとしています。

【手振り鉦】 手振り金、ジャガラギともいい、リズムに乗ってシャンシャンというきれいな音を出します。子供から大人まで楽しそうに鳴らす鉦の音はその振りとともに祭りにいっそうの華やかさを感じさせます。

## 主な観どころ・楽しみどころ

「ヤマト」のお囃子で知られる「弘前ねぶた」の雄壮華麗な踊り絵「勇ねぶた」や妖艶な美女や幽霊などの「見送り絵」をねぶた会館でご覧いただけます。

映画「八甲田山」に使用された「雲上車の実物」車体には出演者のサインが入っています。

橋幸夫が歌うサイン入り「ねぶた節」の歌碑。園内のBGMとして流れています。

ねぶた物産や青森の加工品、お土産品がそろった大型売店とレストラン(2階)



青森市横内字八重築1番地  
TEL 017-738-1230 FAX 017-738-4734  
ホームページ <http://www.nebutanosato.co.jp>